

胆汁酸CoAトランスフェラーゼ

Cat. No. EXWM-3421

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 腸内細菌Clostridium scindensから特徴づけられた酵素は、胆汁酸の7 α -脱水酸化の最終段階、すなわち生成物からCoA部分を除去する反応を触媒します。水解酵素ではなく転移酵素を使用することで、細菌はチオエステル結合エネルギーを保存し、ATP分子を節約します。Clostridium scindensは、baiFおよびbaiK遺伝子によってコードされる2つの形態の酵素を持っています。酵素は広範な受容体特異性を持ち、アロコレート、ウルソデオキシコール酸、 β -ムリコレートを使用できますが、ドナー特異性はより厳密です。BaiFはリトコール酸コエンザイムAおよびデオキシコール酸コエンザイムAに作用し、BaiKは後者のみに作用します。

別名 baiF (遺伝子名) ; baiK (遺伝子名) ; 胆汁酸コエンザイムAトランスフェラーゼ

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.8.3.25

反応 (1) リトコール酸コエンザイムA + コレート = リトコール酸 + コレオイル-CoA; (2) デオキシコール酸コエンザイムA + コレート = デオキシコール酸 + コレオイル-CoA

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。